若者・女性・障がい者などを含む

多様な人々への就労や自立支援に取り組む

NPO・企業の経営メンバー対象

インパクト・ラボ 第2期

募集のご案内 Ver1.2【2017年9月15日改訂】

企画・運営： 特定非営利活動法人エティック（ETIC.）

協賛： J.P.モルガン

- 若者/女性/障がい者などを含む多様な人々への就労や経済的自立支援に取り組む、8つの団体の経営メンバー対象
- 海外/国内の先端の支援の現場に触れ、参加団体がお互いに学び合い、自団体の経営を次のステージへ進化させる1年半のプログラム

Copyright(C) NPO ETIC. All rights reserved

うみ出すインパクトの桁を変えるチャレンジへ。
若い世代の就労・自立支援を担う経営者向け
学びと実践のコミュニティ「インパクト・ラボ」

IMPACT Lab.

ETIC.はこれまで15年間にわたって、社会的課題の解決を目指す500以上のNPOや企業の創業/事業成長を支援させていただいています。

2015年、私たちは、自らの手で新しい社会を創る挑戦をしているリーダーが集うコミュニティ、インパクト・ラボ （IMPACT Lab.） をはじめました。

第1期では、海外から講師を招へいし、12の参加団体がうみ出すインパクト（顧客や社会への影響）を飛躍的に大きくしていくための戦略・組織・リーダーシップについて学び、団体と経営者個人がそれぞれに進化を遂げてきました（p.11参照）。

今回の第2期では、領域を就労・自立支援に取り組むリーダーに特化して、8つの参加団体を募集します。この国に創りたい若い世代の「はたらく環境」や「支援」の未来と、その実現に向けて自分たちをどう進化させていきたいかを、全体での学びと現場での実践を往復しつつ、研ぎ澄ませていく1年半です。

日々の忙しい日常から少し離れて、ふだんは得られないようなインプットや大きな問い、他の経営者との横の繋がりを得ながら、団体とあなた自身が次の5年・10年に進化していくためのチャレンジを、一緒にしませんか？

Copyright(C) NPO ETIC. All rights reserved

本プログラムが提供する機会

先進団体の現場視察・経営者との対話

英国スタディツアー

- 英国ロンドンを訪問し、革新的な手法で成果を挙げている現地の団体の現場や、その経営者から学ぶ5日間

日常を離れて中長期的な戦略や計画を練り上げる

合同セッション（全5回）

- 参加者合同研修や、本領域で卓越した知見を有する先輩経営者/有識者との議論
- 企業や財団など資金提供者の視点獲得や、協働可能性の探索

経営課題への取り組み・実践を支援

経営強化プロジェクト

- 自団体の経営を次のステージへ進化させる取り組みを、参加団体が相互支援＆ETIC.支援チームがサポート

うみ出すインパクトの桁を変えるチャレンジへ

戦略の再定義・新しい事業の創造・経営基盤の強化・幹部人材の育成

Copyright(C) NPO ETIC. All rights reserved

対象要件

- **若者・女性・障がい者を含む多様な人々への就労・経済的自立支援を行う団体の経営メンバーであること**
  - ✓ 若い世代の就労・経済的自立を主たる事業の目的としている団体であれば、法人格は問いません。
  - ✓ 就労/経済的自立を具体的な出口として見据えていない団体は対象となりません（例：小中学生向けの職業教育や、スキル/能力の向上ではなく職業観の醸成や企業理解のみを目的としたインターンシップ）。
  - ✓ **原則として、各団体の経営メンバー2名でプログラムに参加いただきます。**
    - ✓ 「経営メンバー」とは、代表者や理事・役員・事務局長など経営に携わるメンバーを指します。
    - ✓ 本プログラムでは、参加者が単に学ぶことだけではなく、実際の経営やサービス、組織をどう進化させていくかを描き、目標を定め、実行することを意図しています。プログラムを通して獲得した学びを組織にスムーズに取り入れていく上で、2名での参加を推奨しています。
    - ✓ 2名のうち1名は、組織の次のステージを担う後継経営者・経営メンバー候補のご参加も可能です。

- **一定規模の事業/組織基盤を有し、さらなるインパクトの拡大を志向していること**
  - ✓ サービスの本格的な提供開始から2年以上および有給スタッフ10名以上*を目安としています。

*「参加メンバーが本プログラムに集中して取り組み、得られた学びを団体内で実行していく能力や人的資源を有していること」の観点で、目安として設定をさせていただいています。上記の数値要件を満たさない場合でも、前述の実行性が認められる場合には、応募および選考の対象となります（2017年9月15日追記）。

Copyright(C) NPO ETIC. All rights reserved

想定するプログラムの内容

お互いの進化に
貢献し合う学びと
実践のコミュニティへ

うみ出すインパクト
の桁を変える
チャレンジへ

ステージ1
2017’12 – 18’02

ステージ2
2018’03 – 2019’05

ステージ3
2019’06 - ’07

参加者全員が集う合同セッション

キックオフセッション
（2017年12月7日）

英国スタディーツアー
（2018年1月8日～14日）

プロジェクト設計セッション
（2018年2月22日）

中間セッション
（1泊2日×2回）

・経営強化プロジェクトの合同レビュー

・合同研修や先輩経営者/有識者との議論

・資金提供者の視点の獲得や協働可能性の探索

クロージングセッション
（1泊2日）

・プログラムの成果報告と次への進化に向けたプラン

団体が主導するプロジェクト

経営強化プロジェクト

（概ね2か月に1度、
団体相互および支援チーム
と進捗のレビューを実施）

**1年半かけて、桁を変える
チャレンジを仕込みます**

プログラムの詳細は、参加団体やプログラムパートナのニーズを踏まえ調整します

Copyright(C) NPO ETIC. All rights reserved

英国スタディツアーとは

英国の先端の現場視察や経営者との対話から、ご自身から見えている現状や問題意識を新しい視点で捉え直し、プログラムを通して何を実践すべきかを考えます

支援手法の体系化、適切な成果評価と資金調達、非営利団体と助成財団・企業・政府機関との包括的な連携などの点で、英国の就労・自立支援セクターから学ぶべきことは多いと考えています。

本スタディツアーでは、単なる有名事例の視察にとどまらず、その歴史や組織文化・経営者から学び、また日本側からも情報提供することを通して、訪問後も続く関係を築くことを意図しています。

【日程】
2018年1月8日（月）～1月14日（土）
（現地集合・現地解散を予定）

【実施内容】
・就労/自立支援領域で革新的な手法で成果を上げている団体と、そのような団体を支援する助成財団/企業/政府機関のリーダーとの現場視察/情報交換
・団体内および参加団体間での議論やふりかえり
・訪問で得られた知見や示唆の報告会（帰国後）

*スタディツアーには、通訳が全日程同行します。

Copyright(C) NPO ETIC. All rights reserved

経営強化プロジェクトとは

団体ごとに、取り組みテーマと終了時に到達したい成長目標（定性・定量）を設定して、その推進を参加団体相互およびETIC.の支援チームがサポートします

- 概ね2か月に1度、プロジェクトの進捗状況や課題を棚卸しして、参加者およびETIC.支援チームからなる小グループにて共有する機会を持ちます。
- 中間/終了時に、得られた成果や学びを全体とプログラムパートナーのJ.P.モルガンへ報告します。

プロジェクトテーマ（例）

現在の支援サービスや
成果測定の仕組みの見直し

これまで届けられていない地域や
対象層に向けた新しい事業の開発

組織の次のステージを
担う経営人材・後継者の育成

資金や人材など
外部からの経営資源の獲得

*「プロジェクト」と名付けていますが、本プログラムのために何か新しい取り組みをはじめることは必須ではありません。本来最も腰を据えて取り組むべきだと考えられることに、成果目標と期限を定めて取り組むこと、と解釈してください。

Copyright(C) NPO ETIC. All rights reserved

応募条件

①～⑤をすべて満たす団体

①対象要件（p.4）をすべて満たしていること。

②プログラムの期間中、自団体の経営やサービス、人材などの成長に対して成果目標を設定し、
その達成のために必要な時間や資源を投資する意志があること。

③参加メンバーが、原則として下記すべてのプログラム日程（合同セッション）に参加すること。

④経営強化プロジェクトの進捗や課題について、報告書（概ね2か月に1度）を作成・提出すること。

⑤他の参加団体や、本プログラムに関わるメンバーに対してオープンな姿勢で臨み、
ご自身の知見/ネットワークを共有すること等を通して、コミュニティの発展に貢献する意志があること。

［現在確定している合同セッションの日程］　※すでに決定している日程については、ご応募時点で確保をお願いします。

プログラム名	**日程**	**場所**
キックオフセッション	**2017年12月7日（木）**	東京都内
英国スタディツアー	**2018年1月8日（月）～1月14日（土）** 現地集合・現地解散を予定	英国・ ロンドン近郊
プロジェクト設計セッション	**2018年2月22日（木）**	東京都内
中間セッション（2回）	**2018年8月頃、2019年1月頃を予定**	東京都内を予定
クロージングセッション	**2019年6月頃を予定**	東京都内を予定

Copyright(C) NPO ETIC. All rights reserved

留意事項

参加費用：

- **プログラムへの参加費用は無料です。**本プログラムの企画運営にかかる人件費、ゲスト謝金、宿泊費、資料代について、J.P. モルガンのご協賛を頂いております。その点を十分にご理解頂き、本プログラムを存分に活用する意思のある団体にご参加いただきたいと思っています。
- 英国スタディツアーについては、各団体につき、1名分の往復渡航券（エコノミー）相当費用15万円を補助し、現地での宿泊先をご用意します（1名分）。現地で他にかかる実費（食事代等）や、2人目のご参加にかかる費用につきましては、参加団体の負担となります。
- 国内開催のセッションについては、全て東京での実施を予定しております。遠方（片道100km以上）からの参加者には、交通費の一部補助を予定しております。

参加団体数：

- プログラムへの参加団体数は、**8団体**を予定しています。
- ご応募をいただいた団体を対象として選考を実施し、プログラムへの参加団体を決定します。選考は、プログラムパートナーであるJ.P.モルガンおよび外部有識者チームを交えて行われます。

Copyright(C) NPO ETIC. All rights reserved

参加までの流れ

応募フォームの提出

- **応募締切：2017年9月30日（土）23:59**
- プレエントリーすると、所定の応募フォームをダウンロードすることができます。フォームをご記入の上、事務局（incu@etic.or.jp）までメールにてご送付ください。

事務局による応募条件確認

- 応募条件を満たされているか、提出書類を通して確認させていただきます。資格を満たさない場合、当プログラムへの参加は認められません。あらかじめご了承ください。

電話/Skypeでの追加ヒアリング

- 電話/Skypeにて30分程度の面談を実施させていただきます。参加に当たっての詳細や応募フォームに記載いただいた内容について、事務局より確認させて頂きます。
- ご応募後、数日以内にメール/電話にて日程調整のご連絡を差し上げます。追加ヒアリングは、10月上旬に実施します。

参加団体の決定

- ご応募をいただいた団体を対象として選考を実施し、プログラムへの参加団体を決定します。選考は、プログラムパートナーであるJ.P.モルガンおよび外部有識者チームを交えて行われます。

参加可否のご連絡

- 2017年11月上旬までに、参加の可否についてメールでご連絡を差し上げます。
- 団体名称は、参加団体決定後にプレスリリース等を通して公表させていただきます。

参加をご検討されている団体で、ご応募前に個別に質問や相談をされたい場合には、
事務局（incu@etic.or.jp 担当：山崎・小泉）までご連絡ください

Copyright(C) NPO ETIC. All rights reserved

インパクト・ラボについて

IMPACT Lab.

うみ出すインパクトの桁を変えるチャレンジへ。
新しい社会を創るリーダーが集う、
学びと実践のコミュニティ「インパクト・ラボ」

2015年に開始した第1期のプログラムでは、海外から講師を招へいし、12の参加団体がうみ出すインパクト（顧客や社会への影響）を飛躍的に大きくしていくための戦略・組織・リーダーシップについて学び、団体と経営者個人がそれぞれ進化を遂げてきました。

第1期参加者からの声を紹介します。

“組織の外に仲間やメンター、想像もしていなかった協働パートナーを得られたことが最大の収穫”

“他の経営者の考えや悩みに耳を傾け、現場を見て、他の団体で働くことを疑似体験したような感じ”

“新しい理事会のしくみを組織に入れることを決めた”

“組織の2トップで参加したことによって、経営者個人ではなく、組織としての成長を得られた”

“安心できる仲間、問題意識が近い仲間だったからこそ、素直にインプット・アウトプットができた”

“開かれた会話を時間をかけて重ねるうちに、部下の声に耳を傾けられるようになった”

[インパクト・ラボ 第1期 参加団体（順不同）]

・株式会社西粟倉森の学校
・認定NPO法人かものはしプロジェクト
・認定NPO法人カタリバ
・ケアプロ株式会社
・NPO法人クロスフィールズ
・株式会社マイファーム
・株式会社Kaien
・NPO法人ブレーンヒューマニティー
・株式会社AsMama
・認定NPO法人ノーベル
・認定NPO法人Teach For Japan
・株式会社坂ノ途中

第1期に参加した12団体は、自身の進化とお互いの進化に貢献するため、プログラム終了後も自主的な活動を継続しています。

Copyright(C) NPO ETIC. All rights reserved

エティックについて

ETIC.は、変革の現場に挑む機会を通して、アントレプレナーシップ（起業家精神）溢れる人材を育み、支援することを20年以上実践している非営利団体です

団体名称： 特定非営利活動法人エティック（ETIC.）
設立： 1993年
法人化： 2000年3月
役員： 代表理事　宮城治男
理事　石川治江（NPO法人ケア・センターやわらぎ 代表理事）
理事　佐藤真久（東京都市大学大学院 環境情報学研究科 教授）
理事　孫泰蔵（Mistletoe株式会社 代表取締役社長兼CEO）
理事　松本大（マネックスグループ株式会社代表執行役社長CEO 兼
マネックス証券株式会社取締役会長）
理事　鈴木敦子（事務局長 兼任）
理事　山内幸治（事業統括ディレクター 兼任）
監事　樋口哲朗（樋口公認会計士事務所 代表）
スタッフ： 80名 （うち専従48名） ※2016年1月現在
所在地： 〒150-0041渋谷区神南1-5-7 APPLE OHMIビル4階
連絡先： 電話番号　03-5784-2115　FAX番号　03-5784-2116
ウェブサイト： http://www.etic.or.jp/

人をつくる
社会をつくる
日本をつくる

ETIC.

Copyright(C) NPO ETIC. All rights reserved

改訂履歴

2017年9月7日	ver1.0 初版作成
2017年9月7日	ver1.1 p.8 応募条件につき、④経営強化プロジェクトに関する条件を追加
2017年9月15日	ver1.2 p.4 対象要件につき、団体規模に関する注釈を追記

Copyright(C) NPO ETIC. All rights reserved